

「ピロリ」「便秘」「胃もたれ腹部膨満」 「口の痛み・違和感」の専門外来

今年から函館市で胃がんの内視鏡検診がスタートした。

函館病院（加藤元副院長）は、人間ドックを実施。上部消化管（胃）では、内視鏡検査（胃カメラ）を、下部消化管（大腸）では便潜血の検査と内視鏡（大腸カメラ）によるポリープ切除に努めている。

専門外来も充実し、「ピロリ専門外来」（火曜日午後）では加藤院長が過去に除菌ができなかった人やベニシリンアレルギーの方などを対象に除菌治療（保険外）を実施。「便秘外来」は、消化器内科の専門医の津田桃子医師（火曜日午後）が担当し、腸管運動が低下する機能的腸疾患の患者などを対象に治

療している。

昨年9月に開設した「胃もたれ腹部膨満外来」は、東野信幸医師が担当。こちらは機能的

の胃疾患（ディスペプシアや過敏性腸症候群）を対象とする専門外来。器質的疾患がないのに胃もたれや腹部が張って苦しくなる病気で、超音波内視鏡で診断、病態に合わせた治療を行っている。

さらに今年2月には「口の痛み・違和感外来」（第1・3水曜日午後）を開設。歯科口腔外科の三河洋平医師が担当し、「舌がヒリヒリする」「口の中のネバネバ、ザラザラ」など不快な症状の解消にあたっている。



加藤 元副院長

（かとう もとつぐ）北海道大学医学部卒。同大第三内科（消化器内科）入職。米国ペイラー医科大学留学、北海道大学病院光学内視鏡診療部准教授・部長などを経て、2016年4月より現職。

独立行政法人国立病院機構

函館病院

函館市川原町18番16号

☎（0138）51・6281